整備計画名：彦根港・長浜港における防災機能の向上（防災・安全）

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 滋賀県公共事業評価監視委員会にて実施	事後評価の実施時期 令和7年2月12日 公表の方法 滋賀県HPにて公表
○事後効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	彦根港では緑地整備により防災拠点としての機能向上に、 長浜港では岸壁耐震化により緊急時の輸送拠点としての機能確保に、寄与したことを確認した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記載)	
○特記事項(今後の方針等)	
今後の方針 ○長浜港については他事業で引き続き岸壁耐震化を行い、防災拠点としての機能の早期発現に向けて進める。 ○広域湖上輸送拠点である港湾の防災機能を向上させるため、「滋賀県地域防災計画」および「滋賀県防災プラン」に基づき、防災拠点の整備を進める。	

整備計画名：彦根港・長浜港における防災機能の向上（防災・安全）

○目標値の達成状況			
番号	指標(略称) 目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	彦根港における緑地整備		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	
2	長浜港における　壁耐震化の進捗率		
	最　終 目標値	100%	当初の計画期間は平成30年～令和4年までの5年間であったが令和3年以降は別計画に乗り換えたため差が発生した。
	最　終 実績値	54%	